

~今号の特集~
とくしゅう

な つ や す

夏休み!

こ こ ろ

さ つ

心にのこる1冊を さがそう!

た
ん
た
新
聞

たんた新聞編集部
〒270-1147
我孫子市若松26-4
我孫子市民図書館
04-7184-1110



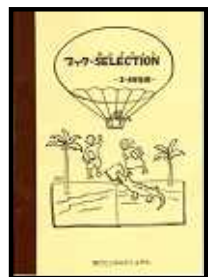
ねんせい ねんせい ほん
1年生から6年生におすすめする本を
しょうかいします!
おうちで、としょかんで、じっくり
ゆっくりよんでね。

もっともっとよみたい!というキミは
「ブックセレクション」をみてね!
おすすめの本をたっぷり紹介しています。
としょかんでくばっているので、声をかけてね。

たっぷり
70さつ

ドキドキ
70さつ

ブック・SELECTION
1・2ねんせいよう



ブック・SELECTION
3・4年生用

ブック・SELECTION
5・6年生用



ワクワク!!
50さつ

2 ねんせいにおすすめの本



「スーホの白い馬」
モンゴル民話
赤羽末吉 / 画
大塚勇三 / 再話
福音館書店
(EAア・MEAア)

むかし、モンゴルの草原に住むスーホという羊かいの少年が白い子馬をひろいました。りっぱにせいちょうした白い馬はけいば大会でゆうしょうしますが、そのために、とのさまに取り上げられてしまうのです。

「こぐまのくまくん」

E・H・ミナリック / ぶん
モーリス・センダック / え
まつおかきょうこ / やく
福音館書店 (2-ミ)



あるさむい日、くまくんはおかあさんにぼうしとズボンとオーバーをつくってもらいます。それでもくまくんはさむくてたまりません。それでおかあさんはどうしたと思いますか？

つづきに「かえってきたおとうさん」
「くまくんのおともだち」などがあります。

- 「さとのりじてんしゃ」 (小峰書店 1-オ)
- 「おひさまはらっぱ」 (福音館書店 1-ナ)
- 「ようせいのゆりかご」 (岩波書店 2-エ)
- 「こぶたのポインセチア」 (岩崎書店 2-ボ)
- 「世界のむかしばなし」 (のら書店 2-セ)
- 「はじめてのキャンプ」 (福音館書店 1-ハ)
- 「おてつだいはもういやだ」 (岩崎書店 2-シ)
- 「すずめのくつした」 (大日本図書 2-セ)
- 「ハモエ万のめいじんレンティル」 (国土社 EAマ)
- 「たいようのおなら」 (のら書店 911タ)

1 ねんせいにおすすめのほん

- 「海のおばけオーリー」 (岩波書店 EAエ)
- 「ぎえた犬のえほくはめいたんでい」 (大日本図書 2-シ)
- 「ふらいばんじいさん」 (あかね書房 1-カ)
- 「たからものくらべ」 (福音館書店 1-ス)
- 「えっちゃんの森」 (フレーベル館 1-ア)
- 「どろん」 (文化出版局 EAロ)
- 「ピーターのとおいみち」 (講談社 EAク)
- 「ペレのあたらしいぶく」 (福音館書店 EAベ)
- 「山おとこのてぶくる」 (ほるぷ出版 EAタ)
- 「ぼくのつくえはぼくのくに」 (学研 1-サ)

「車のいろは空のいろ

白いぼうし

あまんきみこ / 作
北田卓史 / 絵 ポプラ社 (1-ア)

わたしは松井五郎、空色のタクシーのうんでん手です。ある日おきやくさんをのせるとなんとそれはヤマネコでした。

なんだかこのごろふしぎなことばかりおきるのです。つづきに「春のお客さん」「星のタクシー」があります。



「ワニのライルがやってきた」

バーナード・ウェバー / さく
小杉佐恵子 / やく
大日本図書 (EAウ)

プリムさんがひっこしてきた家にはワニのライルがいました。おてつだいもなんでもできるライルはみんなのにんきもの。でも、ある日ライルは、ほんとうのかいぬしにつれていかれてしまいます。

つづきに「ワニのライル、動物園をにげだす」
「ワニのライルとなぞの手紙」などがあります。



「このほんだいすき」の紙はとしょかんにあります。かいたらとしょかんの中にあるポストに入れてね。つぎのたんた新聞にきみのかいた「このほんだいすき」がのるかもしれないよ。



まっています！

4年生におすすめの本



「**フクロウ探偵30周年の事件**」
 ジェームズ・マーシャル / 作・絵
 小沢正 / 訳
 童話館出版 (2 マ)

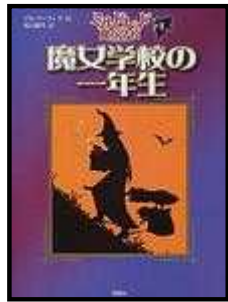
フクロウのエリナー・アウル
 は今までに29もの事件を解決
 した名探偵です。ある日ホテル
 でめんどりのマリエッタがおそ

われます。アウルは助手のポーズとともに30番目の事件にいどんでいきます。

「**魔女学校の一年生**」

ジル・マーフィ / 作・絵
 松川真弓 / 訳 評論社 (2 マ)

ミルドレッドは魔女学校の一年生。ハロウィーンの日、一年生は空飛ぶほうきで編隊飛行をしますが、いじわるなエセルのわなで



飛行はめちゃくちゃに。ミルドレッドは先生にしかられる
 と思い、にげ出してしまう。

つづきに「魔女学校の転校生」

「どじ魔女ミルの大てがら」などがあります。

- 「くしゃみくしゃみ天のめぐみ」 (福音館書店)
- 「くまのバディントン」 (福音館書店)
- 「くらやみ城の冒険」 (岩波書店)
- 「小さなスプーンおばさん」 (学研)
- 「のはらうた」 (童話屋)
- 「魔女ジェニアとわたし」 (岩波書店)
- 「あいかわらずのブームックル」 (評論社)
- 「空とぶ家」 (学研)
- 「ロバのおうじ」 (ほるぷ出版)
- 「ながいながいペンギンの話」 (理論社)

3年生におすすめの本

- 「おもしろ荘のリサベツト」 (岩波書店)
- 「かおるのたからもの」 (あかね書房)
- 「クワガタクワジ物語」 (偕成社)
- 「ちびっこカムのぼうけん」 (理論社)
- 「ねずみのウーくん」 (富山房)
- 「がってなカラスおおてがら」 (岩波書店)
- 「森おばけ」 (福音館書店)
- 「わたしの妹は耳がきこえません」 (偕成社)
- 「魔女のたまご」 (あかね書房)

「**ぼくの町にくじらがきた**」

ジム＝ヤング / 文
 ダン＝バーンスタイン / 写真
 熊谷伊久栄 / 訳
 偕成社 (2 ヤ)



「ぼく」の家のうらがわにある海岸にある日、クジラが打ち上げられていました。いろいろな人がクジラを調べたり、海にもどそうとしましたが、うまくいきません。「ぼく」はまいばん、クジラのゆめをみました。



「**こちらマガーク探偵団**」

E・W・ヒルディック / 作
 山口太一 / 画
 路沢忠枝 / 訳
 あかね書房 (2 ヒ)

ひらめきの天才マガーク、きちょうめんなジョーイ、鼻がきくウィリー、木のぼりが得意なワンダが探偵団を作りました。なくなったキャッチャーミットをみつけることができるでしょうか？

つづきに「消えた新聞少年」

「あやしい手紙」などがあります。



「このほんだいすき！」ぼしゅうちゅう

本をよんだら、かんそうやおすすめポイントを

「このほんだいすき」にかいてね。

6年生におすすめの本



「はなはなみんみ物語」

わたりむつこ / 作
本庄ひさ子 / 絵
リブリオ出版 (1 - フ)

ふたごの小人「はなはな」と「みんみ」は父さん、母さん、白ひげじいさんの5人家族。昔、魔法を

めぐっておこった戦争で小人はほとんどいなくなりました。ある日一家は、小人の仲間を探す旅に出ます。この物語は「ゆらぎの詩の物語」

「よみがえる魔法の物語」へと続きます。

「冒険者たち」

斎藤惇夫 / 作
荻内正幸 / 画
岩波書店 (1 - サ)



ドブネズミのガンバは、ネズミの忠太に出会います。忠太はおそろしいイタチの一族から仲間を守るため、助けをもとめに来たのです。ガンバは15匹の仲間とともにイタチ一族に立ち向かっていきます。

続きに「ガンバとカワウソの冒険」があります。

- 「赤毛のアン」 (講談社) 2・モ
- 「風につてきたメアリー ポピンス」 (岩波書店) 2・ト
- 「奇岩城」 (偕成社) 2・ル
- 「トム・ソーヤーの冒険」 (福音館書店) 2・ト
- 「忘れ川をこえた子どもたち」 (富山房) 2・グ
- 「火の鳥と魔法のじゅうたん」 (岩波書店) 2・ネ
- 「のっぽのサラ」 (徳間書店) 2・マ
- 「六年生のカレンダー」 (偕成社) 1・ス
- 「風の又三郎」 (岩波書店) 1・ミ
- 「シャーロットのおくりもの」 (あすなる書房) 2・ホ

5年生におすすめの本

- 「子フタシーブビッグ」 (評論社) 2・キ
- 「黒いお姫さま」 (福音館書店) 2・ク
- 「さよならエルマおばあさん」 (小学館) 490
- 「せいめいのれきし」 (岩波書店) EMバ
- 「だのしいムーミン一家」 (講談社) 2・ヤ
- 「ぼっぺん先生と帰らずの沼」 (筑摩書房) 1・フ
- 「魔女の宅急便」 (福音館書店) 1・カ
- 「キャプテンはつらいぜ」 (講談社) 1・ゴ
- 「お江戸の百太郎」 (岩崎書店) 1・ナ
- 「放課後の時間割」 (偕成社) 1・オ

「ギルガメシュ王ものがたり」

ルドミラ・ゼーマン / 文・絵
松野正子 / 訳

岩波書店 (EAゼ)

はるか遠い昔、メソポタミアの王ギルガメシュは強いがざんこくで、人々を苦しめていました。神はエンキドゥをつかわし、王と戦わせますが...

ひとりぼっちの王が人のぬくもりを知るまでの物語。



「ドリトル先生アフリカゆき」

ヒュー・ロフティング / 作
井伏鱒二 / 訳
岩波書店 (2 - ロ)

医者ドリトル先生は、ある日オウムのポリネシアから“動物語”を覚えてもらい、動物と話ができるようになります。そんな時、アフリカの

サルたちがおそろしい病気にかかっていると聞き、ドリトル先生はサルたちを助けるための旅に出ます。

続きに「ドリトル先生のサーカス」

「ドリトル先生月へ行く」などがあります。

へんしゅう
こうき

おきにいりの本は見つかったかな？ せっかくの長～いなつやすみ、しゅくだいをおわらしたら長めのおはなしをよんでみよう。むちゅうになれば、あついのもわすれちゃうかも？

